

エコパルなごや

冬号
Vol.117

かんきょうをたのしく学ぶ

とくしゅう
特集

かん こうがい かんかくこうがい し 感じる公害!? 感覚公害について知ろう!

わたしたちのからだには、まわりのようすを知るための「感じる力」があります。この感じる力は5つの種類があり、五感と呼ばれています。その五感に直接作用し、不快感や生活環境の悪化を引き起こす公害をかんかくこうがいといいます。昔の公害は、からだに大きなダメージを与えるようなものが多くありましたが、今は、生活環境の都市化により「うるさい、くさい、きたない」といった不快な気持ちを与える感覚公害が増えてきています。今回は、こうした人の感覚を刺激し、不快感を与える感覚公害について学んでみましょう。



3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



いろいろな話題をお届けします。

とくしゅう
特集

かん こうがい かんかくこうがい し
感じる公害!? 感覚公害について知ろう!

エコパル
NEWS

とくべつ
特別ワークショップ、マンスリー企画展示、
なごや環境大学、藤前干潟ふれあい事業のご案内

1. 公害とは

公害とは、産業活動などの人の活動に伴って生じる空気の汚れなどが、人の健康や生活環境に被害をおよぼすことです。公害には次の7つの種類があり、「典型7公害」と呼ばれています。

- (1) 大気汚染：工場、自動車から出る排出ガスによる空気の汚れ
- (2) 水質汚濁：工場から出る排水などによる川などの汚れ
- (3) 土壌汚染：工場からもれた有害物質などによる土の汚れ
- (4) 騒音：工場、自動車、鉄道などによる音
- (5) 振動：工場、自動車、鉄道などによる地面のゆれ
- (6) 地盤沈下：地下水のくみ上げにより地面が沈むこと
- (7) 悪臭：工場などから出るいやなにおい



1965年頃の堀川（西区城西2丁目付近）

1960年（昭和35年）頃から1970年代の日本では、大きな工場や自動車台数の増加などによって、「空気の汚れ」や「川・海の水の汚れ」などの公害が全国各地で発生し、多くの人が健康被害や生活被害を受けました。

公害とは、「人の活動による」影響ということなので、自然の活動、たとえば火山の爆発や地震などによって被害をおよぼしたものは、公害ではありません。



名古屋市の南部地域でも、1960年頃から急速に大気汚染が進み、工場からの煙や自動車からの排出ガスにより、周辺に住んでいる人たちはぜんそくなどの病気になりました。

また、1964年（昭和39年）の東海道新幹線の開通に伴い、音や揺れだけでなく、テレビが見えなくなる、太陽の光が入らなくなるなど、周辺に住んでいる人たちは予想外の大きな被害に悩まされました。

大気汚染に対しては、国や名古屋市の法律などで、工場に対して厳しい規制をかけるとともに、工場も公害をなくすための努力をしてきました。新幹線の騒音についても、車両の改良や防音壁の設置などにより騒音は下がっていきました。その結果、状況はかなり改善されましたが、けっして名古屋から公害がなくなったわけではありません。

参考：名古屋市環境局冊子「なごやの公害とその歴史」

2. 感覚公害ってなに？

感覚公害とは7つの種類がある公害のうち、「騒音」、「振動」、「悪臭」のように、人間の五感に影響を与えるものを指します。音やにおいなど、わたしたちの五感で不快に感じるのが原因となります。これらの公害は、直接的な健康被害をもたらすというよりも、生活を不快にしたり、人の暮らしに悪影響をあたえたりします。

(1) おもな種類

騒音	工事の音、交通騒音、家庭内での生活音など
振動	工場の機械や建設作業、交通などによる地盤や建物の揺れなど
悪臭	工場などのにおいに加え、近隣からの家庭のにおいなど



(2) おもな特徴

感覚公害には次のような特徴があり、それが続くと、心やからだにこんな影響があります。

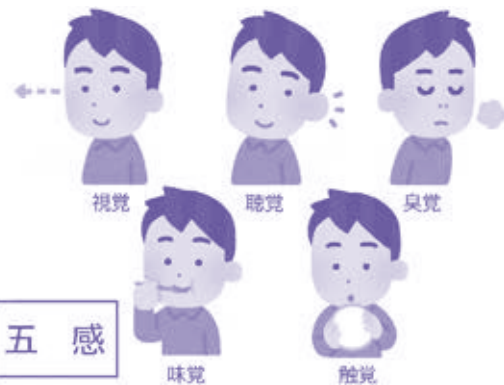
人の感覚に直接影響する	騒音（耳）、悪臭（鼻）、振動（からだの感覚）など、五感を通じて不快に感じます。
感じ方が人によって違う	同じにおいでも「気に入らない」という人もあれば、「気分が悪くなる」という人もいます。
目に見えにくい	大気汚染や水質汚濁のように、数値で測りやすいものと違い、「うるさい」、「くさい」といった感覚でとらえることが多いです。
身近な生活にかかわる	家の中、学校、通学路など、日常生活の中で起こりやすく、勉強や仕事に集中できなかったり、家でゆっくり休めなくなったりします。
心やからだの健康に影響する	不眠やイライラ、集中力の低下など、ストレスや吐き気がしたり、アレルギーなどの症状が出る場合があります。



まとめと…

感覚公害とは、人の五感にとって「うるさい」、「くさい」など、五感に不快さをあたえる身近な公害で、感じ方に個人差が大きいのが特徴です。

また、大きな病気をすぐに起こすわけではありませんが、心やからだにストレスを与えてからだの調子をくずし、生活の質をさげる原因になることが感覚公害の怖いところです。



五 感

味覚

触覚

コラム① 五感って何だっけ？

視覚=目で見える力

聴覚=耳で聞く力

嗅覚=鼻でにおいを感じる力

味覚=舌で味を感じる力

触覚=手や体でさわって感じる力



これらの五感、わたしたちが外の世界を感じとり、行動するために重要な役割を担っています。

3. 公害に関する苦情

騒音、振動、悪臭などの感覚公害は、身近な生活にかかわっているため、問題が表面化しやすく、苦情件数も多くなります。

令和6年度に名古屋市に寄せられた公害に関する苦情の中でも、日常生活に身近な騒音に関するものが約4割を占めています。最近では、工場や建設現場、鉄道などからの音だけでなく、集合住宅でのテレビの音、深夜の話し声、ペットの鳴き声、洗濯機や掃除機の稼働音など、都市生活から出る騒音も問題となっています。騒音に悪臭、振動を合わせた感覚公害に関する苦情は、公害苦情全体の7割以上を占めています。



名古屋市では、騒音・振動にかかる取り組みとして、工場・事業所や建設現場などに対して、法律や市の条例に基づき、規制や指導を行っています。悪臭に対しても、国が定めた法律に基づき、工場や事業所に対して、規制や指導、立ち入り検査を実施しています。

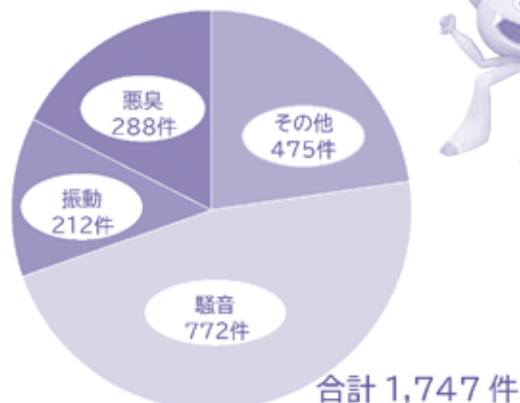
しかし、生活から出てくる騒音・振動に対しては、法律による規制がありません。それは、騒音や振動が人の感覚によるものであり、状況によって感じ方が人それぞれに違うからです。



名古屋市の典型7公害の種類別「公害苦情件数（令和6年度）」

騒音	772件 (44.2%)
大気汚染	374件 (21.4%)
悪臭	288件 (16.5%)
水質汚濁	37件 (2.1%)
振動	212件 (12.1%)
土壌汚染	1件 (0.1%)
地盤沈下	0件 (0.0%)
その他	63件 (3.6%)

苦情件数の
72.8%
身近な生活にかかわっている



4. その他の環境問題

生活環境を良好に保つうえでは、人の感覚に影響を及ぼす「感覚公害」が課題となっています。近年では、典型7公害に含まれない、香害などの新たな問題も指摘されています。

(1) 香害（こうがい、かおりがい）

香害とは、香水、柔軟剤、芳香剤などの人工的な香りによって、頭が痛くなったり、気持ち悪くなったり、せきや鼻水が出たりすることをいいます。とくに化学物質に敏感な人や、アレルギーのある人は影響を受けやすいといわれています。学校や公共の場所では、においが強いものは使わないなど、お互いに思いやることが大切です。

(2) 光害（こうがい、ひかりがい）

光害とは、照明器具からmelerる光によって、まぶしさを感じたり、生きものや植物の成長に悪影響が出たりすることをいいます。たとえば、「街灯の光が部屋に入り、明るくて眠れない」、「街灯に照らされているところだけ、植物の生育が不安定になる」といった問題があります。対策としては、カーテンやブラインドで光をさえぎったり、照明の明るさを調整するなどの方法があります。

(3) 風害（ふうがい）

風害とは、異常に強い風によって生じる被害のことです。なかでも「ビル風」と呼ばれる現象は、高層ビル周辺で突風が発生したり、風の流れが乱れて弱まったりするもので、都市部では社会問題にもなっています。

参考: なごや環境大学「なごや環境ハンドブック」



5. わたしたちにできること

日本の公害は、かつての大規模な大気汚染・水質汚濁・土壌汚染などの産業型の公害から、騒音・振動・悪臭などの都市型の公害へと変わってきました。都市部には人口が集中しているため、わたしたちが生活している近くを道路や鉄道が走るなど、騒音による公害が発生しやすい環境が多いといえます。ピアノやテレビの音、室外機のような日常的な音も、時間帯や状況によっては騒音と感じられることがあります。また、悪臭といっても、一般的によく香りと感じられる香水やせっけんでも不快に思う人がいます。

このような感覚公害を防ぐには、わたしたち一人ひとりのちょっとした気づかいや工夫が大切です。ポイントは「自分が出す刺激（音やにおいなど）をなるべく小さく抑えること」と「相手への思いやりを持つこと」です。

(1) 音（騒音）に気をつけよう

- ・夜遅くや早朝は、テレビや音楽の音量を下げる
- ・マンションやアパートでは、足音・ドアの開閉音に注意する

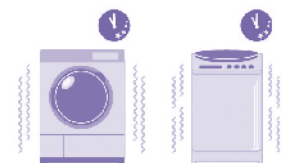
(2) 振動に気をつけよう

- ・洗濯機や掃除機は、使用する時間帯に注意する
- ・車やバイクは空ぶかしをしない

(3) におい（悪臭・香害）に気をつけよう

- ・香水や柔軟剤などを付けすぎない
- ・ごみはきちんと分別して、決められた収集日に出す

わたしたちが、誰かの健康や快適な暮らしを害さないように気をくばることは、感覚公害の発生を防ぐ第一歩です。周囲へのおもいやりを持つことで、不要なトラブルを防ぎ、誰もが安心して暮らせる環境を守ることができるのです。



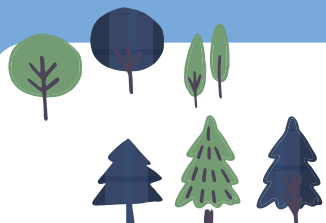
コラム② 感覚過敏

感覚過敏とは、特定の感覚刺激（音、光、味、においなど）に対して通常よりも強く反応し、不快感や苦痛を覚えたり、そのために日常生活が困難になる状態をいいます。感覚公害は「外から加わる強い刺激」、感覚過敏は「受け取る側が敏感である特性」を指します。両者が重なると、不快感や影響はより大きくなります。

(例): 工事の騒音（感覚公害）+ 聴覚過敏の人 ⇒ 普通の人より強いストレスを感じる

聴覚過敏





★エコパ★NEWS★

無料
要申込
(抽選)

カーボンニュートラル★キッズラボ

2月7日(土)、14日(土)にエコパルなごやで脱炭素や水素エネルギーについて学べるワークショップを開催します!

①「地球を守れ!省エネアクション大作戦」

くらしの中の「省エネアクション」について、カードゲームを通して考えてみよう。

日時 2月7日(土)
10:00~11:00 / 13:00~14:00

会場 環境学習センター(エコパルなごや)

対象 小学4年生~6年生

定員 各30名(抽選申込)

協力 東邦ガス株式会社

申込 1月26日(月)まで



②「自分の手で燃料電池を作ってみよう!」

水素や燃料電池の講義、小型燃料電池車の製作・走行体験を行います。

日時 2月14日(土)
9:45~11:00 / 11:15~12:30 / 13:45~15:00

会場 環境学習センター(エコパルなごや)

対象 小学3年生~中学生の子ども同士または子どもとその保護者(2人1組)※小学3年生は保護者同伴

定員 各12名(抽選申込)

協力 トヨタ自動車株式会社

申込 2月2日(月)まで



他にも、その場で簡単にできる発電体験やプラ板を使ったキーホルダーづくり、間伐材を使ったコースターづくりに参加することができます。くわしくはウェブサイトをチェックしてね。➡



マンスリー企画展示



**1月
テーマ** 家電リサイクル
に関する展示

出展者

グリーンサイクル株式会社

内容

家庭や事業者から排出された家電製品(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機)がどのようにリサイクルされ、資源として生まれかわるかの展示を行います。

**2月
テーマ** 第20回
環境絵画コンクール
入賞作品展示

出展者

パナソニック株式会社 空質空調社

内容

子どもの頃から「環境」について考える習慣を身につけてもらうために小学生を対象とした環境絵画コンクールを開催しています。「きれいな空気・水と生きもの」をテーマに全国の小学生から1,454点の応募をいただき、その中から12点の入賞作品の展示を行います。子どもたちのすばらしい着眼とメッセージをぜひご覧ください。

**3月
テーマ** 公園での
居場所づくり

出展者

高校生公園プロジェクト!

内容

こんにちは!私たちは「公園での居場所づくり」をテーマにしている高校生5人チームです。なんと全員違う高校なのです。これまでの私たちの活動を紹介します。



エコパルなごやのメールマガジン「エコパル通信」のお知らせ

エコパルなごやのイベントや展示情報、なごや環境大学の講座情報など最新情報をタイムリーにお知らせします。エコパルなごやウェブサイトのトップページ「エコパル通信」の登録フォームにメールアドレスを入力すると登録できます。

エコパルなごや

検索



なごや環境大学

「なごや環境大学ガイドブック2025後期号」
配布&ウェブサイト公開中!

2025年3月、20周年を迎えた「なごや環境大学」。そんな20周年イヤーの最後を飾る「なごや環境大学ガイドブック2025後期号」を絶賛配布中です。七つの分野に分かれている共育講座では大人も子どもも大歓迎!環境について少しでも気になったらぜひガイドブックを手にとってください!

詳しくはウェブサイトのラインナップや無料配布中の冊子「なごや環境大学ガイドブック2025後期号」をご覧ください。

ガイドブック配布場所 ●各区役所・支所 ●図書館
●生涯学習センター ●スポーツセンター等

ウェブサイトは
こちらから



「なごや環境大学」実行委員会事務局(エコパルなごや内)

〒460-0008 名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ13階

TEL&FAX: 052-223-1223 / E-mail: jimur@n-kd.jp / HP: <https://www.n-kd.jp>



藤前干潟ふれあい事業のご案内

「歩いて探してバードウォッキング「シギ・チドリ」を見つけろ!」

日時 2月1日(日) 10:00~12:30

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴) 定員 30名(抽選) 締切 1月18日(日)

内容 渡り鳥のバードウォッチングをウォーキングしながら楽しもう!

会場 名古屋市野鳥観察館(港区野跡4-11-2)
あおなみ線「野跡」駅または市バス「野跡駅」バス停下車徒歩15分。駐車場有。

「今日からはじめるバードウォッチング」

日時 2月14日(土) 10:00~12:00

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴) 定員 40名(抽選) 締切 1月31日(土)

内容 鳥のガイドさんと一緒に野鳥観察を楽しもう!

会場 名古屋市野鳥観察館(港区野跡4-11-2)
あおなみ線「野跡」駅または市バス「野跡駅」バス停下車徒歩15分。駐車場有。



申込先

名古屋市
ウェブサイトを
ご覧ください。



藤前干潟ふれあい事業実行委員会(エコパルなごや内)

〒460-0008

名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ13階

TEL: 052-223-1067 / FAX: 052-223-4199

E-mail: a2662@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

Instagramも
チェックしてね!▶

名古屋市環境学習センター

エコパルなごや

申込・問合せ先

TEL: 052-223-1066 FAX: 052-223-4199

<http://www.kankyo-net.city.nagoya.jp/ecopal/>

E-mail: a2231066@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ13階

地下鉄東山線・鶴舞線の伏見駅「6番出口」徒歩7分

■開館時間/午前9時30分 ~ 午後5時 ■入館料/無料

■休館日/毎週月曜日 祝日の場合はその翌平日
年末年始 12月29日~1月3日

